

真のキャリア教育は学生時代から。プロフェッショナルへの第一歩を目指す。

東京工科大学と連携し「コーオプ教育*」を実施#3

～機械設計からレースのメカニック業務まで体験～

神奈川| 2025年1月17日:

株式会社 GLW（本社：神奈川県横浜市港北区、代表取締役：大野秀昭、以下、GLW）は 2024 年 9 月 24 日から 2025 年同 1 月 10 日までの 7 週間にわたり、東京工科大学（八王子キャンパス：東京都八王子市片倉町、香川豊学長）のコーオプ教育*の一環として、学生 4 名(2 名×2 回)をインターン生として受け入れました。約 2 ヶ月にわたる本格的な就業経験の提供で、学生のキャリア形成を支援いたしました。

GLW では、インターン生は自動車部品の機械設計業務およびレース車両のメカニック業務に従事し、実際のエンジニアとしての仕事を体験しました。



ラリーチャレンジ会場でロンドンブーツの亮さんと
写真を撮ってもらったインターン生



GLW 本社にて、修了式に参加するインターン生

●インターン生のコメント(一部抜粋)

「授業だけでは体験できない、実践的な設計について学ぶことができ、非常に為になる実習期間を過ごすことができました。ただ CAD を操作するだけではなく、一人一人の異なる設計者の考え方や組み立て方を教えてもらい、エンジニアリングの奥深さを時間しました。レース活動では、メカニックや広報も含めて一人ひとりが自分の役割を果たし、ドライバーとコ・ドライバーがパフォーマンスを出しやすい環境を作ろうと闘っているのを目の当たりにしました。レースチームの裏側に入るのが初めてでしたが、非常に誇り高い集団であることを知り、ますます意欲が増しました。今後より成長して GLW に帰って来られるように努力していきたいです」

●*コーオペ教育: Cooperative Education の略

1906年に米国シンシナティ大学工学部で「学内の授業プログラムと学外の就労体験型学修プログラムを交互に受けるカリキュラム」が開発されたのが始まりとされ、その後米国・カナダ・欧米では盛んに採り入れられている教育手法です。

短期間（2週間程度）で実施されているインターンシップとの大きな違いは、企業の一員として賃金が支払われることや、長期間の受け入れにより企業が積極的に教育に関わることが挙げられます。

●取組みの概要

本取り組みは東京工科大学と受け入れ企業間の相互の連携により、学生に実践的な学びを与えることを目的としています。

GLWでは、インターン生は自動車部品の機械設計業務およびレース車両のメカニック業務に従事し、社会人になった後の実際のエンジニアとしての業務を体験します。

今後はコーオペ教育をはじめ、社員一人ひとりがプロフェッショナルとしてお客さまとの共創をより一層促進できるよう、幅広く社内外での教育に取り組んでいきます。



ラリーチャレンジ会場でGLWレーシングチームと一緒に写真を撮るインターン生



いすゞプラザで体験型コンテンツを楽しむインターン生

【株式会社GLWについて】

株式会社GLWは、モビリティ業界において専門技術サービスを提供するビジネスソリューション企業です。社員一人ひとりの持つ技術力を武器に、受託開発や技術コンサルティング、エンジニア派遣サービスを展開しています。モータースポーツにも真剣に取り組んでおり、ただ作るだけでなく、実際に車の限界を引き出して設計にフィードバックするという精神を大切にしています。創業後3年が経過したばかりの若い会社ですが、社員数は約100人に達しており、日本中の自動車メーカーおよびサプライヤーの設計開発業務を支えています。社員構成上の特徴は、外国籍社員の割合が7割以上である点です。豊かなダイバーシティと技術力の掛け算で、日本のモビリティ業界を変革に導きます。

- ・設 立 : 2022 年 1 月
- ・所 在 地 : (本社)
 - 神奈川県横浜市港北区新横浜 1-19-2
(GLW Innovation Garage TOYOTA)
 - 愛知県豊田市若林東町棚田 124-3
(デザインセンター浜松)
 - 静岡県浜松市静岡県浜松市中央区大工町 125-1 シャンソンビル浜松 10F
- ・代 表 者 : 代表取締役 大野秀昭
- ・事業内容 : 輸送機器業界向け技術サービス業、
コンサルティング事業、技術者派遣事業
- ・U R L : <https://glw.co.jp>



<本件に関するメディアからのお問合せ先>

株式会社 GLW 人事部/海外戦略部 シニアリーダー 杉浦 真吾

TEL:045-900-8393 E-mail:newg-recruit@glw.co.jp